



大学は美味しい!! 2011

## 学生のチームワークで無事終了！ 苦しみながらも学生だけでブースを運営！

造形表現学科生チームがディスプレイを製作

今回は遠く離れた大阪での「大学は美味しいフェア」。この1週間、本当に良い経験ができたと思います。学生だけの運営は風当たりが強く、まさに、アウェーの環境でした。苦労した部分もありましたが、私たちの熱意が伝わったのか、応援してくださる方もいらっしゃいました。

プロジェクト88の初めての活動でしたが、みんなが団結できたことが一番の収穫だと思います。

また、私自身リーダーとして成長できた1週間でした。販売する中でアレルギー対応の商品ではなかったので勧められませんでした。やはりアレルギーを考えた食品作りは重要だと感じました。

これからプロジェクト88は、そんなお母さんの目線に立った活動もしていきたいです。

第4期 リーダー 栄養学科3年 神山絵未

今回は学生人数が少なく、大阪で開催されるということで、どうなるか不安でしたが、メンバー同士が協力し合い、より絆が深まったと感じています。また、プロジェクト88には造形の学生も参加してもらい、ディスプレイ、POP、Tシャツ、手拭いのデザイン、シュークリムの箱のデザインと今までにない風が入り良い物が作れて刺激になりました。

栄養学科3年 熊木ひとみ

今回は他学科として初参加でした。地震という災害に見舞われた中で行われたことで、参加するか悩みましたが、ここまで来て皆の頑張りを無駄にしたくなかったので、参加を決意しました。販売は想像以上に難しく、どうすれば目に留まるのか、買ってくれるのか考えさせられました。大阪に行く前より積極的になれた気がします。

造形表現学科3年 伊藤久美子

私は2日間のみ参加でしたが、新宿とはまた違う大阪の雰囲気味わうことができました。何度も打合せしたことが実現できて嬉しかったです！お褒めの言葉から厳しい言葉まで頂き…良い経験になりました。

これを活かして6月の大学は美味しい!! ももっと良いものにしたいと思います。

栄養学科3年 緒方夏希



学生がデザインした米粉シュークリーム（5個入）の箱（写真左）。今回の制服はお決まりの「モンペ」に学生がデザインしてポロシャツにプリント（写真右）をしました。米と家政大生が手をつなぎ、まさに今回の学生の団結を象徴したデザインです。

最終日終了前には、ガトウ専科松井社長も参加してフィナーレ。初日前夜には神山リーダーの実家のある静岡県で震度5の地震。不安に襲われながらも6日間を結束して乗り切りました。

イベント終了後、参加大学と商品を物々交換。全国の大学発の商品の味比べ大会となりました。6月に向けて更に商品・結束力ともにブラッシュアップを目指します。

私は販売業自体初めてで、立ちっぱなしの作業やチラシ配布・呼び込みなど戸惑うばかり。自分達が活動や商品の良さを伝えるのは難しかったのですが、自分の宣伝で購入に繋がったときは嬉しかったです。「美味しかったから又来ちゃった」「地震は大丈夫？」などさりげない一言が励みになりました。

栄養学科2年 高橋菜里

販売という大変貴重な経験をさせて頂きました。お客様と直接関わることで商品に対する具体的な意見や要望まで聞くことが出来き、大変参考になりました。6月のイベントも今回より良くしていけるように頑張りたいです。また、この売上からの義援金で少しでも地震被災者の方々に勇気づけられたらと思います。

栄養学科2年 杉本千紘

今回は、初日の16日から最終日21日まで通して販売をしました。振り返ると一日一日が本当に濃くて、何が起るかわからない、そんな状況でした。初日は不安で仕方がなかったけれど、プロジェクト88のメンバーと力を合わせて頑張ったお陰で無事にフェアを終えることが出来ました。

栄養学科1年 鮫島梨紗



【問い合わせ先：(有)エコ・ライス新潟 豊永有(トヨナガユウ)】

TEL 0258-66-0070 FAX 0258-66-0447

<http://www.rice-shirafuji.com> e-mail [eco-net@nekonet.ne.jp](mailto:eco-net@nekonet.ne.jp)